今帰仁村立今帰仁中学校　　学校便り『飛翔坂』（第１８号）　　平成２９年９月２０日（水）

飛翔坂

学校便り
第１８号
発行
喜友名悟

教育目標

一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

３年ＬＧＢＴ講演会

互いに認め合い尊重するために

９月12日（火）に３年生を対象としたＬＧＢＴ講演会が行われました。

講師として、石野裕子さん、長谷川華乃子さん、レイさん、みさとさんの４名に来ていただきました。

はじめに長谷川さんから「ＬＧＢＴってなんだろう」という演題で講話をしていただき、続いて当事者であるレイさんとみさとさんからお話しを伺い、生徒からの質問にも答えていただきました。

講師の長谷川さん

講話を聴いた生徒の感想を紹介します。

【３年　島野ちひろ】

今日の講話を聴いて、自分の普通は普通じゃないと改めて感じました。長谷川さんのお話は、知識として勉強になることが沢山ありました。自分は女と思っているけど、中にはそう思っていない人がいて、生まれながらの性別に違和感を持っている人もいるそうです。また、カミングアウトすることは大切だけれど、それができなくて悩んで苦しんでいるＬＧＢＴの方も沢山いるそうです。だから、そういう人がいるなと感じても今までと変わらず友だちでいて、打ち明けてくれるまで待とうと思います。また、秘密にしている友だちがいたとしても、偏見や差別は絶対にしないようにしたいです。

レイさんとみさとさんのお話しは、すごいなと思いました。でも、ＬＧＢＴの方々が皆そうとは限らず、何でも話してくれるわけではないし、気にしている人だって沢山いるとわかりました。お二人はとても仲が良くて、お互いを尊重し認め合っていて、とても羨ましかったです。私は当事者の方のお話を聴くのは初めてだったので、もっと苦しい話で、正直聞くのが怖かったです。でもお二人が親切で、何でも受け入れてくれたので、とても聴きやすかったし、とても勉強になりました。また、これから自分でも勉強し、広い心で見ていけるようにしたいです。

講師の石野さん・レイさん・みさとさん

冷水機の寄贈がありました

本校の冷水機は、開校当初から設置されていますが、長い年月とともに故障もおこり、３学年の廊下にある冷水機も交換の時期になり、買い換えを検討していました。

しかし、予算の関係でなかなか進まなかったところ、話を聞いた県外在住の玉城純さんから学校へ冷水機の寄贈がありました。

玉城純さんは、今帰仁村湧川区の出身で、現在は愛知県で水道や空調関係の仕事を行う株式会社タマサエンジニアの代表取締役をしてしている方です。

９月９日（土）に、玉城純さんご本人で冷水機を学校に運び入れ、湧川区にお住まいで玉城さんのおじにあたる與儀常次さんと一緒に設置工事を済ませていただきました。

３年生は早速、11日（月）から、利用しています。熱中症予防をはじめ、子ども達の健康安全のために大切に活用していきます。

本当にありがとうございました。

玉城さんと與儀さん

村教育委員会学校計画訪問

９月12日（火）に今帰仁村教育委員会による学校計画訪問が行われました。

学校計画訪問は、教育委員会が学校を訪問することにより、学校のようすを把握するとともに意見交換を通して学校経営などに関する意見や要望を行政施策に生かすことをねらいとして行われるものです。

当日は、玉城奎教育長をはじめ教育委員の皆さん、学校教育課長や指導主事、社会教育主事の８名の皆さんが授業参観を行い、先生方の授業の進め方や生徒の学習状況を確認しました。その後、多目的教室に移動し、学校の取組説明・質疑応答、意見交換が行われました。

訪問を終えて、玉城教育長から、黙想の時間がしっかりできていること、教師と生徒の関係性が良いこと、授業改善が進み学力向上が着実に成果をあげていることなどのお話しがありました。

今後も教育委員会と連携しながら学校の取組を進めていきます。

教育委員の皆さん

今帰仁中学校の一事徹底事項：「人の話をしっかり聴く」